

令和3年6月4日

愛知県立大学外国語学部

専任教員 公募要項

愛知県立大学外国語学部は、令和4(2022)年4月から大学院国際文化研究科国際文化専攻に設置予定の「コミュニティ通訳学コース」を担当する専任教員を以下の条件で公募する。採用後の所属先は、ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻となる。

1 専門分野 コミュニティ通訳学(スペイン語またはポルトガル語を通訳言語とする者)

2 担当予定科目 (1) 大学院科目: コミュニティ通訳翻訳演習、コミュニティ通訳研究、多文化共生論、多言語多文化実務論、コミュニティ通訳実習など
(2) 学部科目: コミュニティ通訳学に関連する外国語学部共通科目、スペイン語圏専攻専門科目、教養教育科目

※1 授業数は週7コマ程度(夜間や土曜、オンラインの授業を含む場合がある)

※2 科目担当のほか、入試等の大学運営やコース運営に関わる各種業務への従事も含む

3 採用予定職名 講師または准教授

4 採用人数 1名

5 勤務形態 常勤(任期なし)

6 応募資格 ① 博士の学位、またはそれに準ずる研究業績を有すること
② コミュニティ通訳者として十分な実務経験を有すること(医療、司法、教育、行政、福祉のうち、複数の分野で通訳経験があることがのぞましい)
③ コミュニティ通訳に関する指導経験を有すること
④ 日本語を母語としない場合は、日本語で業務を行うことができる高い日本語運用能力を有すること
⑤ 着任後は大学近隣地域に居住できること

7 採用の時期 2022年4月1日

8 応募締切 2021年7月16日(金)必着

9 採用決定時期 2021年10月上旬(予定)

10 応募書類

- (1) 履歴書(別添の様式1に従うこと)
- (2) 主要研究業績3点(各業績について3部ずつ。コピー可)
- (3) 研究業績一覧表(別添の様式2に従うこと)

- (4) 実務経験報告書(A4用紙4ページ以内)
コミュニティ通訳(個人の依頼によるものは除く)および指導者としての経験、実績について、時系列で具体的に記載したもの
- (5) 「大学院コミュニティ通訳学コースにおける研究および人材育成」についての考えを2000字程度(A4用紙、手書きは不可)で述べたもの
- (6) 最終学歴を証明する書類または学位記の写し
日本語以外の言語で発行された書類には、日本語の翻訳をつけること
- (7) 応募者について照会可能な、事前に同意を得た関係者2名の氏名および連絡先(電子メールアドレス、電話番号)
- (8) 返信用封筒(結果通知用)1通(長3型封筒に、返信先の住所・氏名を記載。国内在住者は84円切手を貼付すること)

11 応募書類の送付先 〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3

愛知県公立大学法人 法人事務部門法人企画部 人事課

※1 封筒の表に「スペイン 2021A 応募書類在中」と朱書し、配達記録が残る方法で送付すること

※2 電子メールの添付ファイルや直接持参による提出は受け付けない

12 問い合わせ先 愛知県立大学 学務部学務課 (外国語学部担当)

電話：0561-76-8824 FAX：0561-64-1105

E-mail：gaigo-t@bur.aichi-pu.ac.jp

13 その他

- (1) 選考の段階で電話による照会、面接・模擬授業を行う(対面での実施を予定しているが、オンラインの可能性もある。面接のための旅費は応募者本人の負担とする)
- (2) 応募後、10月上旬までの間で長期不在となる場合は、その間の居所を明らかにし、連絡が可能な手段を提示しておくこと
- (3) 応募書類は原則として返却しない。ただし、応募書類の(2)については、返却を希望する場合は、住所氏名を記載した宅配便の伝票(着払用)を同封すること
- (4) 応募書類の個人情報については、採用審査以外の目的には使用しない
- (5) この公募に関しては、JREC-IN 研究者人材データベース

<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop> に掲載している